

2 教科書全体を通して、人権を尊重する

文章や挿絵の表現、取り上げる題材のバランスなど、さまざまな面で人権に配慮した教科書を目指しました。

★専門家の校閲

人権教育の専門家である寺木伸明先生（桃山学院大学名誉教授）に、全面的な校閲をお願いしました。

★文章・挿絵

差別表現にあたる単語が含まれていないか、教材を一つ一つ丁寧に確認しました。

また、挿絵でも、性別やその役割、人種などの固定観念を助長しないよう配慮しました。

★誰にでも見やすく、読みやすく

旧版からデザインや書体を見直し、全ての生徒にとって見やすく、読みやすい紙面となるよう工夫しました。

1年「15 言葉の向こうに」p.73

頃、向こうで行われている決勝の試合が終わったはず。
特にエースストライカーのA選手が大好き。ちょうど今
私は、ヨーロッパの、あるサッカーチームのファン。
広がった。
手に取り、起動する。画面の光が部屋の片隅にまぶしく
夜中に、はっと目が覚めた。すぐにスマートフォンを

15

言葉の向こうに

相互理解、寛容

原寸

四つの視点を、マークと色の両方で区別できるようにしました。

Aの視点



Bの視点



Cの視点



Dの視点



本文にUDフォントを使用しました。一字一字がはっきりと判別でき、よりいっそう読みやすい紙面となっています。

画面の光が部屋の片隅に

UDフォント

画面の光が部屋の片隅に

一般的なフォント

（書体（明朝体）の比較）

光村図書は 「人権教育」を こう考えました

人が生まれながらにもっている当然の権利、「人権」。
人種や民族、性別を超えて、誰もが幸せに生きるための基本的な権利ですが、
いつの時代にも、人権をめぐるさまざまな問題が生じています。
現代の中学生に、教科書はどんなふうに関与できるのか。
光村図書では、次の二つのことを大切にして、教科書を編集しました。

1

人権に関する「知識」と、
人権を守る「感覚」を育む

2

教科書全体を通して、人権を尊重する

内容解説資料

発行者：小泉 茂 発行所：光村図書出版株式会社

〒141-8675 東京都品川区上大崎 2-19-9

電話 03-3493-2111（代表） 光村図書ウェブサイト：www.mitsumura-tosho.co.jp

印刷：協和オフセット印刷株式会社 デザイン：陽々舎



光村図書

光村図書

この資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

人権に関する「知識」と、 人権を守る「感覚」を育む

思いがけず対立が生まれる場面を例に、異なる価値観をもつ人々と共に生きていくために大切なことを考えていきます。

人権感覚を育むためには、互いを尊重し合えるような、人権尊重の精神にあふれた環境が身の回りにあることが大切です。



1年「23 異文化の人々と共に生きる」p.117

正義, 平等, 権利, 義務といった人権に関わる概念や, その意義の理解を助け, 「自他の人権を尊重し, 人権が侵害されていることに気づく」という人権感覚が, 生徒の中に自然に湧き起こるよう, 多様な題材を取り上げました。



2年「19 『桃太郎』の鬼退治」p.96

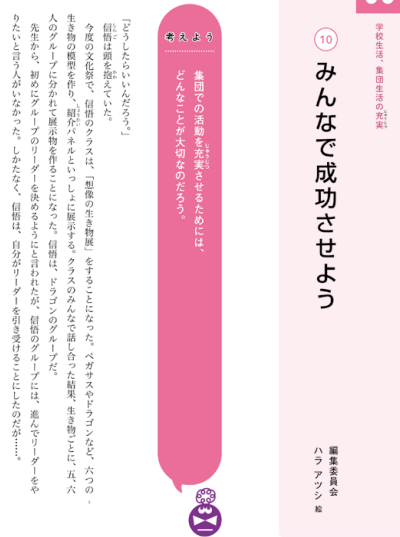
一つの物事を、自分とは異なる他者の立場からも考える教材です。自他の人権を守ろうとする態度につながっていきます。

人種, 宗教, 信条, 政治的な関わりを超えて, 医療援助を提供する「国境なき医師団」を紹介しています。

思い込みを捨て、一人一人の違いを大切にすることについて考えていきます。自他を大切にできる社会に目を向けるきっかけとなります。



1年「10 みんなで成功させよう」p.50



2年「コラム 国際人道支援——どんな仕事があるのだろう」p.106



3年「13 ソーシャル・ビュー——見えない人と楽しむ美術鑑賞」p.63